プラスチック業界のパイオニア
TENSHO
天昇電気工業株式会社
https://www.tensho-plastic.co.jp

エンプラニュース
発行所　プラスチック・ニュース社　発行人　力久俊二
〒160-0021　東京都新宿区歌舞伎町2-45-5　新宿永谷ビル402号　購読料1ヵ年15,000円
電話03-3200-0317　FAX03-3200-0374　E-mail: plastic@oak.ocn.ne.jp
2022年2月号（第439号）毎月1回末日発行　https://plasticnews.themedia.jp

基板実装に関する製品群を

インターネプコンジャパンに出展

テーマ「実装から物流までをプロデュース」

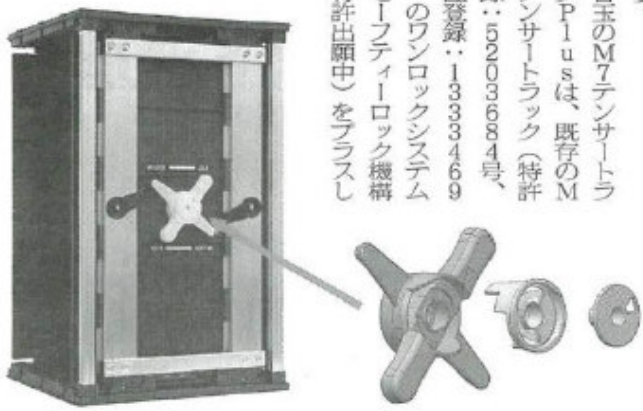
天昇電気

天昇電気工業㈱は、『実装から物流までをプロデュース』をテーマに、エレクトロニクス業界の基板実装に関する製品群を1月18～21日、東京ビッグサイトで開催された第36回インターネプコンジャパンに出展した。

今回は、より安全・安心な実装を実現した「M7テンサートラックPlus」を目玉に、耐熱ラック、テンバコED、テンバコEFなどの自社製品と他社製品のダンプラ製の箱を展示したが、独自性や広告のメリットを表現できたブースとなった。

まん延防止等重点措置と重なり、外出自粛が叫ばれる中での開催であったが、多くの企業が参加しており、来場者は昨年の倍以上だった。天昇電気では、「数社と自社製品の商談ができ、今後の販売活動への有用な機会を得られた」という。

目玉のM7テンサートラックPlusは、既存のM7テンサートラック（特許登録：5203684号、意匠登録：1333469号）のワンロックシステムにセーフティーロック機構（特許出願中）をプラスしたことで、より安全・安心な実装を実現した製品。セーフティーロック機構は3パーツ構成で従来のワンタッチシステムを損ねず安全にロックができる。天昇が昨年開発上市したが、特にその安全性が高評価を得て販売が拡大している。



セーフティロック機構をプラスしたM7テンサートラックPlus

M7テンサートラックPlusのほか、基板実装に関する自社製品として、耐熱ラック、テンバコED、テンバコEFなども展示したほか、他社製品のダンプラ製の箱も展示紹介した。

テンサートラックは、業界でも評判の扱い易さを誇り、FAラインに最適な導電性プリント基板収納ラック。デリケートな電気産業やその他あらゆる分野で、静電気破壊や静電気によるほこりで品質が損なわれることのないよう、ポリプロピレンに特殊導電カーボンをブレンドした特殊素材を使用しており、基板のサイズに合わせて調整可能なスライド方式、非導電タイプや耐熱タイプなどがある。

展示を整えた天昇電気のブース

まん延防止等重点措置と重なったが、まずまずの来場者があった2日目